

簡単なメンテナンス

エンジンオイル

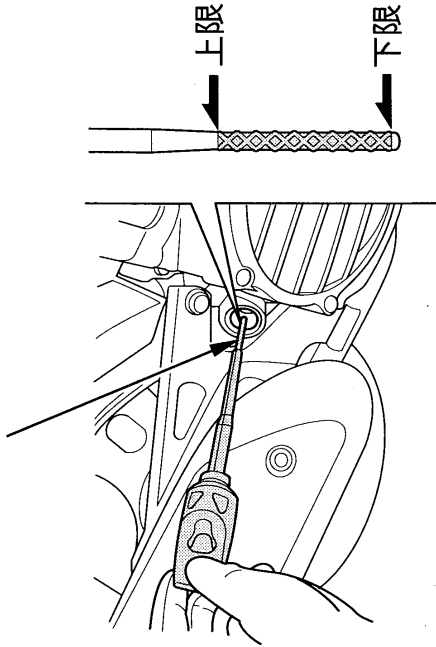
エンジンの性能を維持するためには、定期的なエンジンオイルの点検・補給が必要です。汚れたオイルや古くなったオイルは、エンジンに悪影響を与えますので、早目に交換してください。

エンジン停止直後のメンテナンスは、エンジン本体、マフラーやエキゾーストパイプなどが熱くなっています。ヤケドにご注意ください。

《オイル量の点検》

1. 平坦地でメインスタンドを立て、エンジンを3～5分間アイドリングさせます。
2. エンジン停止2～3分後にオイルレベルゲージを外します。
3. 布等でオイルレベルゲージについたオイルを拭き取ります。
4. オイルレベルゲージをねじ込まず差し込みます。
5. オイルがオイルレベルゲージの上限と下限の間にあることを確認します。オイル量が下限に近かったら、上限まで補給します。
6. エンジンオイルの補給は、次ページ参照。オイルレベルゲージを確実に取付けます。

オイルレベルゲージ



相当品をご使用の場合

オイル容器の表示を確認し、下記のすべての規格を満たしているオイルをお選びください。

- JASO T 903 規格(二輪車用オイル規格):MA
- SAE規格:外気温に応じ次ページの表から選択
- API分類:SG、SH、SJ 級相当

相当品がすべての規格を満たしている場合でも特性が異なりこの車に適合しない場合があります。

《オイル量の補給》

推奨オイル

Honda純正オイル(4サイクル二輪車用)

	ウルトラG1
JASO T 903規格	MA
SAE規格	10W-30
API分類	SJ級

⚠️ アドバイス

- 銘柄やグレードの異なるオイルを混用しないでください。また、低品質オイルは使用しないでください。オイルの变质などにより、この車本来の性能が発揮できないばかりでなく、エンジンの故障や損傷の原因となります。